

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第17週 (平成20年 4月21日 ~ 4月27日)

発行日: 平成20年5月1日

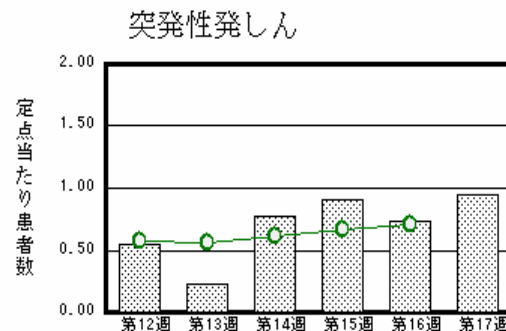
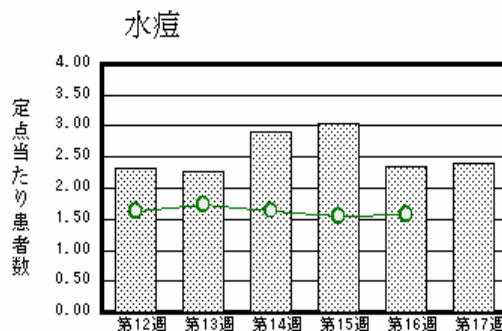
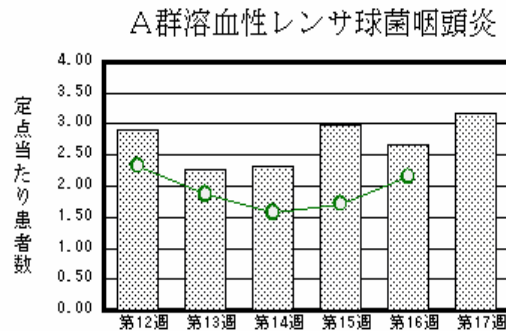
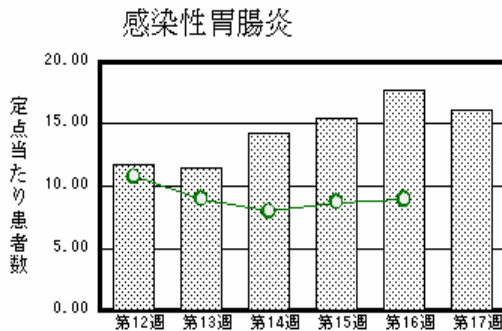
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎356名(16.18名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎70名(3.18名) 水痘53名(2.41名) 突発性発しん21名(0.95名) インフルエンザ25名(0.78名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(356名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(70名) 水痘(53名) インフルエンザ(25名) 突発性発しん(21名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は356名です。定点当たり報告数は減少しました(17.68名 16.18名)。地域別にみると、福井地区23.43名、坂井地区21.33名、二州地区13.00名、丹南地区12.60名、奥越地区10.00名、若狭地区3.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は70名です。定点当たり報告数は増加しました(2.68名 3.18名)。地域別にみると、二州地区6.33名、丹南地区3.60名、奥越地区3.50名、坂井地区3.33名、福井地区2.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は53名です。定点当たり報告数は増加しました(2.36名 2.41名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、坂井地区3.67名、丹南地区2.60名、福井地区2.43名、二州地区1.00名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は21名です。定点当たり報告数は増加しました(0.73名 0.95名)。地域別にみると、丹南地区1.60名、二州地区1.00名、奥越地区1.00名、福井地区0.86名、坂井地区0.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第15週号(4月7日~4月13日)要点

発生動向総覧	<第15週> 百日咳の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向 <3月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<デング熱> 2008年第15週までの報告数は全て海外での感染例で16例あり、感染症法施行以降最多だった2007年と同様の傾向を示している
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2008年/インフルエンザウイルス2007/08シーズン/感染性胃腸炎関連ウイルス2007/08シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況/リベリアにおける黄熱流行状況/マダガスカルにおけるリフトバレー熱流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核3名の報告がありました。
(なお、第16週に結核1名の報告がありました)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第17週 平成20年4月21日(月)～平成20年4月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(16週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)						25 3.13	25 0.78	18 0.56	3335 0.71
小児科 (22)	RSウイルス感染症								2 0.09	220 0.07
	咽頭結膜熱	3 0.43	6 2.00			1 0.50	2 0.40	12 0.55	11 0.50	1019 0.34
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14 2.00	10 3.33	19 6.33	2 1.00	7 3.50	18 3.60	70 3.18	59 2.68	6492 2.15
	感染性胃腸炎	164 23.43	64 21.33	39 13.00	6 3.00	20 10.00	63 12.60	356 16.18	389 17.68	26983 8.92
	水痘	17 2.43	11 3.67	3 1.00		9 4.50	13 2.60	53 2.41	52 2.36	4736 1.57
	手足口病									753 0.25
	伝染性紅斑				2 1.00		2 0.40	4 0.18	4 0.18	552 0.18
	突発性発しん	6 0.86	2 0.67	3 1.00		2 1.00	8 1.60	21 0.95	16 0.73	2161 0.71
	百日咳		5 1.67	1 0.33			2 0.40	8 0.36	3 0.14	165 0.05
	ヘルパンギーナ		1 0.33				2 1.00	6 1.20	9 0.41	293 0.10
流行性耳下腺炎	1 0.14		8 2.67			3 0.60	12 0.55	10 0.45	1035 0.34	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				22 0.03
	流行性角結膜炎						1 1.00	1 0.33		426 0.63
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									11 0.02
	無菌性髄膜炎									12 0.03
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00						2 0.33	2 0.33	135 0.29
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									10 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第17週 平成20年4月21日(月)～平成20年4月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月				8	1			1	1			～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月		3		30	4			9				～11ヶ月							
1歳	1	1歳		3	2	65	12		1	10		4	2	1歳							
2歳	1	2歳		2	5	40	23					3		2歳							
3歳		3歳		1	12	50	5			1		1		3歳							
4歳		4歳		1	8	41	4		1			1	5	4歳							
5歳	1	5歳		2	12	47	2							5歳							
6歳	1	6歳			7	15	1						2	6歳							
7歳	3	7歳			9	14					1		1	7歳							
8歳		8歳			6	8							1	8歳						1	
9歳	2	9歳			1	10	1		1				1	9歳							
10～14歳	12	10～14歳			8	17					4			10～14歳							
15～19歳		15～19歳				4			1		1			15～19歳							
20～29歳		20歳以上				7					1			20～29歳							
30～39歳	4													30～39歳							
40～49歳														40～49歳		1					
50～59歳														50～59歳						1	
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	25	合計		12	70	356	53		4	21	8	9	12	合計		1				2	
前期計	18	前期計	2	11	59	389	52		4	16	3	9	10	前期計						2	
当期間/前期	1.39	当期間/前期		1.09	1.19	0.92	1.02	***	1	1.31	2.67	1	1.2	当期間/前期	***	***	***	***		1	***
増減数	7	増減数	-2	1	11	-33	1			5	5		2	増減数		1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき